

にじいろ通信



“ことば” ではないコミュニケーション

夏本番が迫ってきましたね。新しい環境に慣れ、疲れも出やすい状態に、湿度と暑さも加わるこの時期、しっかり休むことも大切に、また一段ずつ階段を上っていきましょう。

さて、タイトルの一部にあるコミュニケーション。学校を巡回していると、子ども同士、大人同士、子ども達と保護者、先生や職員など、様々なコミュニケーションの場面を見かけます。

たとえば、先生方が、教室で勉強する子ども達の様子を見ながら、巡回する場面。先生方に気がついた子ども達の反応は様々です。ちらりと見てすぐ自分のノートに視線を戻す子どもや、笑顔を向けたり、手を振ったりする子ども、また、授業中であっても、見て欲しくて立ち上がろうとする子ども。そういった子ども達に先生方は「頑張っているね」と言う代わりに頷いたり、「授業中だよ、座りなさい」と言うように指差したり、様々な対応を窓越しにします。

また、子どもが苛々して、教室を飛び出してしまった場面。支援員がゆっくりと、まるで「どうしたの？落ち着こうか」とでも言うように子どもの隣に黙って座り、落ち着く頃合いを見計らう。少し経つと、子どもの方から何があったのかを話し始める。そんな様子も見かけます。

いずれも、“ことば” はなくても、確かにコミュニケーションがとられている場面です。

ことばではないコミュニケーションは普段から私たちが無意識に相手の意図や気持ちなどを理解するときに役立っています。例えばどんなものでしょうか。以下は、ほんの一部です。

方法	具体例
表情	笑顔、顔をしかめる、泣く、目を見開く、眉をひそめる など
音声	声の大小、話す早さ、アクセント、声のトーン、話すテンポ など
しぐさ、動き	身を乗り出す、腕を組む、首をふる、うなずく、肩をすくめる、握手する など
空間、時間	話す距離、座る位置、沈黙 など
外見	服装、髪型、化粧の濃さ、体型 など

五感で感じるいろいろな要素が含まれるのですね。

“ことば” はとても便利です。遠くまでいっせいに話かけることができますし、単語を知っていればすぐに使えます。しかし、一方で、話し終えれば形には残らず、相手の記憶次第であったり、同じ単語を使っても微妙にニュアンスが違って伝わったりすることもあります。また、人間がコミュニケーションをとるとき、ことばで伝わるメッセージは 3 割ほどであり、7 割ほどがことば以外のコミュニケーション方法によって伝わる、とも言われています。

自分の意図や気持ちを、“ことばに頼らず” に相手に伝える。意識してみると、思った以上に相手に伝わったり、自分自身が楽になったり、新たな発見があるかもしれませんね。

文責：SSW（大久保 尚也）





主な学校訪問・巡回予定

担当者：*…五十嵐 ♪…大久保 ※外出…他施設、家庭訪問等

時間帯： 午前 / 午後 (時間帯は各園、各校調整いたします)

日	月	火	水	木	金	土
					1 * : 外出 / 岩根小 ----- ♪ : 外出 /	2
3	4 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	5 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : まゆみ小 / 外出	6 * : 外出 / 糠沢小 ----- ♪ : / 一中	7 * : / 外出 ----- ♪ : 本小 / 外出	8 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 /	9
10	11 * : 岩根幼 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 白岩小	12 * : / ----- ♪ : 和田小 / 和田小	13 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	14 * : / ----- ♪ : / 外出	15 * : / 外出 ----- ♪ : / 外出	16
17	18	19 * : / 糠沢幼 ----- ♪ : / 外出	20 終業式 * : / 外出 ----- ♪ : /	21 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	22 * : / ----- ♪ : /	23
24 / 31	25 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	26 * : / ----- ♪ : / 外出	27 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	28 * : 外出 / 外出 ----- ♪ : 外出 / 外出	29 * : / ----- ♪ : 外出 / 外出	30



お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

連絡先: 本宮市教育委員会 幼保学校課(本庁 2 階)

電話 24-5445(内線1247) / E-mail: ssw@city.motomiya.lg.jp

スクールソーシャルワーカー(五十嵐・大久保)